



# ネイチャーセンターだより

2014年9.10月号

## いきもの図鑑



### コチドリ (チドリ科)

学名 *Charadrius dubius* 【疑わしいチドリ】  
英名 Little Ringed Plover

目のまわりの黄色い縁取りがチャームポイントです。チドリ類は体に対して目が大きく、視力も良いので、遠くに  
いる昆虫などを見つけては小走りで捕  
まえにいきます。繁殖場所は川原の砂  
地や砂れき地です。親鳥はヒナを襲う  
外敵に対して、激しい擬傷行為を行  
います。翼を広げて地面に打ち付け、あ  
たかも怪我をしているかのように演技  
するのです。親鳥は敵の関心を引き寄  
せている間に、ヒナを安全な場所に移  
動させます。愛情たっぷりの親心の姿  
に心を打たれつつも、その迫真の演技  
は思わず笑ってしまいます…。

### 【9月】

春国岱の花の最終ランナー、ウラギクやナガ  
ボノシロワレモコウ、エゾオグルマが咲きま  
す。森ではドングリが、草原ではハマナスの  
実が熟します。春から草原で子育てをしてい  
た夏鳥たちが徐々に南へと渡りを始め、入れ  
代わりにシギ・チドリ類の観察が中旬ころま  
で楽しめます。



ウラギク



ホオジロガモ

### 9、10月の見どころ



### 【10月】

春国岱の草原がアッケシソウで赤いじゅ  
うたんを敷いたように染まります。森で  
はツタウルシが紅葉、カツラが黄葉し、  
乾いた空気が、いっそう秋を感じさせて  
くれます。水辺には繁殖を終えたオオハ  
クチョウやカモ類が北方から渡来し、風  
蓮湖全体で2万～3万羽が集まります。

# 見どころMAP

オオハクチョウの第一陣は10月初旬に渡り、群れのピークは10月末～11月初めです。

10月クロガモなどの海ガモ類が渡来します。

エゾリスが冬に備えてクルミを貯蔵したり、拾って食べる様子などを見る機会が増えます。

エゾシカは恋の季節を迎えます。オスは、ヒヨコと響き渡る声でメスを誘います。

森では木々の紅葉や、子育てを終えたオオアカゲラなどのキツキ類がよく見られます。

大小さまざまなシギ・チドリ類がエサを探しています。観察は9月上旬がおすすめです。

- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

## 風連湖と春国岱のシギ・チドリ調査



【まだ夏羽のトウネン】

毎年秋の渡りの季節に、春国岱や風連湖にやって来るシギ・チドリ類たちの数や種類を調べています。シギ・チドリは春と秋の年2回、渡りの途中に春国岱周辺へ立ち寄ります。春はつがい相手を探したり、より良い繁殖場所を求めるために一刻も早く繁殖地へ向かいたいという気持ちがはやるのか、あまり長居はしません。それに比べて秋はゆっくり干潟や海辺で過ごしています。初めて渡りを行う今年生まれのわが子を気遣っているのでしょうか。

バードウォッチャーというと、カウンター道具をカチカチしながら鳥を数えている姿を想像すると思いますが、シギ・チドリなど大きな群れがいる時にこのカウンターは欠かせません。今回の調査で一番大きな群れはトウネンの169羽でした。春国岱の第一砂丘では、10数羽のミユビシギがいました。小さな子どもが寄せては引く波で遊ぶ行動と同じように、波打ち際でトコトコ小走りしエサを探す姿は、シギチ可愛いーーーー！！と思われる所以です。

調査は第一砂丘の先端（全長で8km）までひたすら歩く意気込みで、お弁当も持参で行ったのですが、先端の手前約1.5kmの地点で予告なく終わってしまいました。何と第一砂丘が途中で切れていて、先に進めなかったのです。私たちがいた地点をGPSの地図上で見ると、第一砂丘と第二砂丘の間、つまり入り江でした。第一砂丘の砂が、海流で入り江や第二砂丘側に流されたようなのです。1年前にはあった砂地を流すほどの波の威力に衝撃を受け、今回の調査を終えました。また8月～9月にあと3回調査を行う予定です。次はどの鳥に会えるのか、大群は見られるのか楽しみです。次回も引き続きシギ・チドリの渡り情報と合わせて、春国岱の砂丘の現状をお伝えします。



【波打ち際大好き！ミユビシギ】

## 海辺の生きもの観察会

夏休みに入った7月27日、春国岱の浜辺にどんな生きものがいるかを、親子連れ11名と一緒に観察に行きました。熊手やたも網を使って、生きものが潜んでいそうな石をひっくり返したり、穴を掘ってアナジャコや貝などを見つけたり楽しそうでした。1時間の観察で、ギンポや小さなエビの仲間、ゴカイなど約20種もの海辺の生きものを見つけることができました。まとめで、シギやチドリの仲間などたくさんの渡り鳥たちが春国岱や風蓮湖にやって来るのは、今日見つけた海辺の生きものたちがたくさんいるおかげ、私たち人も海からたくさんの恵みをもらっているのです。すべての生きものはつながっていることを話しました。後日参加者の小学生が、観察会で見た生きものを夏休みの自由研究にするために、ネイチャーセンターに来てくれました。観察会を通して、春国岱と風蓮湖に関心を持ってもらい、大切に思う気持ちにつなげていきたいと思います。



## タンチョウの繁殖状況 その後編

5月から春国岱と風蓮湖周辺のタンチョウの繁殖状況を調べてきました。6月中旬にネイチャーセンターから見える春国岱の中谷地で、1組の夫婦に1羽のヒナが誕生したのがわかりました。望遠鏡でヒナが草の間から見え隠れする姿を確認できれば安堵、できなければ心配という気持ちで、ここ2か月見守って来たのですが、8月上旬を最後にとうとうヒナを見ることはありませんでした。ヒナがいた時、家族は草地から出ることはなかったのに、夫婦だけになってからは、開けた干潟に出てエサを探していることが多くなりました。それだけ親鳥は子を気遣い、警戒していたことがわかります。中谷地のヒナの死は残念ですが、順調に育っているヒナもいます。ひと月ぶりに見ると親鳥と見劣りしないほどの大きさに成長していました。飛べるようになるまであと少し。それまでヒナもお父さんお母さん鳥もがんばれ！とエールを送りました。



## 春国岱クイズ

とうみん 冬眠をしないエゾリスは、なつ じき ぶゆじたく 夏の時期から冬支度を始めます。8月の夏のある日、ネイチャーセンター近くにオニグルミの実のり具合を偵察に来ていました。リスが実を埋めて冬に貯蔵するのは知られていますが、どうして木の実を埋めた場所がわかるのでしょうか。

(A, Bから答えを選んでください)

A. 実のにおいで探し出す

B. 毎年同じ木の下に埋めるので体が覚えている。



体のある器官を使い、土や雪を掘り返して、5回に1~2回の確率で食べものを探し出せるんだ！

先月号の答え…B

# イベント情報！



観察会などへの参加申込み、お問い合わせは春国岱ネイチャーセンターへ  
電話（0153-25-3047）もしくは直接のご連絡をお願いいたします。

開催日時	行事名・内容	参加費	お申し込み方法など
10月19日(日) 10:00～15:00 ※日程変更しました	<b>ネイチャーセンター祭り</b> ・ツリークライミング (ロープを使う安全な木登りです) ・根室産の木材を使ったカスタンネットとお箸づくり 他にも楽しいイベントが盛りだくさん！ どなたでも参加できます。子どもも大人も 友だちを誘って遊びにきてください！	100円 (保険料代)	申込みについては後日詳細お知らせ します ※対象：どなたでも ※場所：春国岱ネイチャーセンター ※主催：施設ボランティアサークル スルク ※共催：根室市
10月25日(土) 9:00～15:30	<b>風蓮湖の魅力を探るバスツアー</b> 毎年恒例のバスツアー。いつもとは違う 角度から、春国岱と風蓮湖を眺めてみま せんか。バスで春国岱と対岸の走古丹側 に回ります。見方を変えれば新しい魅力 に気づくはず？！	100円 (保険料代)	定員20名(先着) 10/21までにお申込みください ※小学生以上(小学生は保護者同伴) ※集合：根室市役所前 ※持ち物：野外で活動できる服装、 お弁当、飲み物、お菓子 など あれば双眼鏡
11月9日(日) 時間は後日 お知らせします	<b>オオハクチョウ観察会</b> 北方で繁殖を終えたオオハクチョウが家族 で風蓮湖に戻ってきます。お帰りなさい！ の気持ちを込めて、水鳥ウォッチング！	100円 (保険料代)	定員20名(先着) 11/3までにお申し込みください ※小学生以上(小学生は保護者同伴) ※集合：ネイチャーセンター

## ボランティアさん募集中！

春国岱ネイチャーセンターでは、ボランティア  
グループ・スルクと個人参加のフィールドボラ  
ンティアが活動をしています。  
レンジャーと一緒に自然を調べたり、観察会を  
開催したり、自主イベントを企画・実施したり  
など様々な活動を行っています。  
いつからでも、経験がなくてもはじめられます。  
気軽にお問合せください。

- ◆対象：高校生以上
- ◆会費・保険料(年間)：  
フィールドボランティア 300円  
ボランティアグループスルク 1500円

## フィールドマナーを守って

自然や生きものが安心して暮らせるように…

- 観察路から外れないようにしてください
- 動植物の採取や捕獲はしないでください
- ゴミはお持ち帰りください
- 所定の場所での喫煙にご協力ください
- 春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の  
乗り入れは禁止されています
- キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物  
の生息地です。ペットを持ち込んだり、放  
したりすることはご遠慮ください

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター(入館無料)

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu\_nc@marimo.or.jp

URL. [http://www.marimo.or.jp/~nemu\\_nc/workn/index.html](http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html)

◆9月休館日：9/3・10・16・17・24・25

開館時間：9:00～17:00

◆10月休館日：10/1・8・14・15・22・29

開館時間：9:00～16:30(冬期間中～翌年3月まで)

◆団体でご利用の方へ

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

(要事前申込)



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録